

Weekly Bulletin

藤枝南ロータリークラブ 会報



例 会:毎週金曜日 会 場:小杉苑 藤枝市青木 2-35-30 TEL: 054-641-3321

事務向 · 滕权岡上宏議/州内 T E L : 054-646-3919 F A X : 054-643-2000 E-mail : jimukyoku@fujieda-south-rotary.jp

2023-24 年度

会長:渡邊博文 副会長:漆畑雄一郎 幹事:富澤賢一 副幹事:中山恵喜

例 会 第1531回 通常例会/小杉苑

ソング: 君が代、奉仕の理想 ソングリーダー: 小嶋英公君

_ 会 長 挨 拶

渡邊博文君



12月を迎えました。本年度が7月から始まり、6ヶ月目となります。すなわち、約半分を経過することとなります。何とか無事にここまでこれたのも皆様の御蔭様と感謝いたします。

この期間で、一番重要な新会員が4名入会されたことです。小池さん、山田さん、増田さん、秋谷さんが入会されました。紹介者、推薦者の方々には感謝申し上げます。

第四グループ、9 クラブがありますが、会長幹事会でいつも共通の課題が会員維持・拡大です。 当クラブは、その中でも、焼津クラブと並び拡大 に成果が見られています。

このことは、なぜ結果に繋がっているのかと私なりに、考えるに、当クラブに所属している方々は、業界での活躍やそれらの要職についておられる方が多いだけではなく、商工会議所や法人会など各種他団体にて要職に就き、活動されている方たちが、ほとんどという事です。会社の事業のみならず、対外的な活動をすることで、知名度や認知度が上がり、活動の評価となっていると考えます。ロータリー自身の認知度はなくても、会員の方々を知れば評価されるべく団体と考えられて

いるのでは、ないでしょうか。今後も、新会員の 入会の話も出てきています。強みを生かしていき たいですね。

また、緊張すべき行事もありました。ガバナー訪問です。中村皇積ガバナーと対峙しなければいけないことです。クラブの会長としてしっかりと意見交換ができるか不安でした。大変良い機会を与えていただき、思い出深い経験となりました。

また、第四グループの内山ガバナー補佐との出会いや、第四グループでの会長幹事・事務局の袋井ロータリークラブの皆さんとの交流はロータリーの普遍性を感じる事ができ、ロータリーを学ぶ機会に繋がっています。

本日は、クラブ年次総会となります。来年度の会長・副会長の承認と、2026-27年度ガバナー準備委員会設置に関する承認事項となります。よろしくお願いいたします。

<u> 出席報告</u>

森下傑君

本日のホームクラブ 出席者	前回の補正出席者	
40/51 78.43%	44/51 86.27%	

- (1)欠席者(事前連絡とメークアップをどうぞ)
- ○飯田君○伊藤彰君○植田君○川口君○鈴木寿君
- ○早川君○渕脇君○古川君○増田君○村松君
- ○山田幸君

(1)メークアップ者

富澤静雄君 (藤枝) 古川賢吾君 (島田) 山田幸保君 (島田)

食事準備数	食事提供数	残	累計残
42	42	0	5

パーフェクト例会数: 😊 😊 😊 😊 😊 😊 😊

00000

欠席連絡は、当日朝10時前までにお願いします

■ スマイル B O X 森下傑君

- ・妻の誕生日プレゼントありがとうございます 今後も夫婦ともども宜しくお願い致します。
 - 渡邊博文君
- ・誕生日プレゼントありがとうございました これからも健康に注意していきたいと思いま す。よろしくお付き合いお願い致します。

山田壽久君

・妻の誕生祝いありがとうございます。

稲葉俊英君

- ・誕生日、婦人誕生日、結婚記念日のお祝い ありがとうございます。来年もお祝いして いただけるよう頑張ります。 杉山茂範君
- 誕生日プレゼントありがとうございます。

渡邊芳隆君

・妻の誕生日プレゼントありがとうございます 今年も忘れずにすみました。 平原望君

スマイル累計額 472,000円

■クラブ年次総会



漆畑雄一郎君

ただいまクラに で年まして、 2024-2025年 度の会長のだに、 ないました、 漆畑さいます。 少

し耳慣れない言葉かもしれませんが、地区におきましてはすでに PrePETS という PETS の事前研修版というものが行われており、11 月 25 日に ZOOM にて受講いたしました。もう次年度が始まっているという雰囲気を感じると共に、次年度は当藤枝南クラブからガバナー補佐兼ガバナーノミニーの若林さんを輩出するということで、クラ

ブメンバー一丸となって邁進していきたいと存じますので、是非ともご理解とご協力をお願いいたします。



竹田敏和君

本日のクラブ 年次総会にお きまして 2026 -27 年度準備 会並びに常任 委員会の設置 を承認いただ

きましてありがとうございました。資料をガバナーノミニー・デジグネートに訂正をお願いいたします。これから皆様の協力いただきましてガバナー年度に向けて準備していきたいと思います。

■ 会員卓話



笠原大輔君

昨年の卓の 話で段を時を した したを さだる CDA SOI TAPAN ました。その

時に時間が余ったので、時間調整のつもりで剣道にかかるお金の話しをしたのですが、自分の意思に反して「剣道は高い、お金がかかる」というイメージをもたれてしまったようです。今日は剣道にかかるお金の話しから「実は剣道は思ったより安い」というイメージをもってもらいたくお話しをさせていただきます。

本日のテーマの「新しくチャレンジしたいこと」にも何とか着地させるつもりです。

まずは剣道の月謝事情のお話しです。私が通っている道場は私が小学校2年からずっとお世話になっている道場で、現在中学1年の息子も一緒に通っています。

私も指導者の末端に名前を入れてもらっていますが、指導者の一人は皆さんもご存じの藤枝市長北村正平先生です。では北村先生が代表を努められているかと、そうでは無くて、御年92歳の鈴木登先生が館長をされています。

この先生、若い頃は剣道の県別団体戦で静岡県チ

ームの大将を努めたこともある技巧派の先生で 5 年前に剣道の年代別選手権 8 5 歳以上の部で静岡県の代表として日本武道館で開催された全国大会に出場し、優勝した日本一の先生になります。見たこともないような大きなトロフィーを持ち帰った先生に 8 5 歳以上の全国大会がどんな試合だったのかお聞きしました。

「審判に申し訳なくて」という先生に色々聞いてみると、選手は全員耳が遠くて審判の声が聞こえない、視野も極端に狭窄するので審判の旗が見えない、1本取って旗が上がってもそれが分からず両者延々と戦い続けているとのことでした。

剣道を始めた子どもには「ヤー」と掛け声をかけるように指導するのですが、この年代になると「ヤー」とは言いません。「おはよう」みたいな奇声を発して戦っています。見えぬ聞こえぬという老人が奇声を発して戦う妖怪大戦争ともいうべき試合を制して全国で優勝してきたとのことでした。

この大先生をはじめ、北村市長からもご指導を受ける子どもたちの月謝は週3回の稽古で月額2000円です。私が通っていたゴルフのレッスンが1回2500円なのではるかに安い金額です。ちなみに大人は週3回の稽古で月額500円ととてもお安くなっています。

昨年は剣道の防具のお話しもさせていただきました。息子が小学校1年の時に5万円の防具を買いましたが、小学校6年までの6年間の使用が可能です。コスト的には年1万円以下となります。

私の甥っ子が野球をやっていますが、東京から こちらに遊びに来るたびにバットやグルーブを おじいちゃんにおねだりしており、都度1万円以 上かかっています。

月謝を合わせた小学生の習い事のランニングコストとしては、野球はもちろんサッカーよりも安くすむのではないかと思っています。

今年、中学1年になった息子に新しい防具を買いました。中学から始めた子たちは通常8万円ほどのセットを購入しています。

息子に確認したところ状況が許せば高校や大学まで剣道を続けるとのことでしたので、大学4年まで10年間使用することを想定して15万円の防具を購入しました。コスト的には年間1500円なので、野球やサッカーと比べても決して高いわけでは無いと思います。

私の防具事情をお話しさせていただきます。私 も中学1年の時に父から息子と同じくらいの値 段の防具を買ってもらいました。中高大と社会人になるまではこの防具を使用しようと思っていた大学2年の頃、なぜか父が剣道を始めました。息子3人の剣道の試合をずっと見てきたことから目だけは肥えていて簡単に段が取れると考えたそうです。父は柔道の有段者なので、柔道と剣道両方の有段者になると息巻いていると母から聞きました。

父はまずは形から入る人なので、分不相応に3 0万円の防具を購入して剣道を始めました。一か 月ほど剣道の所作や素振りを習い、初めて胴と垂 を付けた日のこと、早素振りの練習中にアキレス 腱を断裂しました。

以降、剣道に復帰することは無く、30万円の防 具は新品のまま私のところにやってきました。2 0歳で手に入った30万円の防具は25年間ほ ど使用しました。ランニングコスト的には年12 000円、剣道の防具は決して高くありません。

3年ほど前になりますが、稽古に行こうとした ある日、車に乗る前に忘れ物に気付き家に取りに 戻りました。改めて車に乗って出発するとガリガ リっと何かとぶつかった感触がありました。確認 をしてみると車に乗せ忘れた防具とぶつかって いました。

見た目は損傷無く見えたのですが装着してみる と面が若干曲がっていて、稽古中に歯を食いしば ることができません。妻はこの面に「ジャギの面」 と命名して笑っていました。

防具については6段を取得した時に新調しよう と思っていたのですが、コロナ禍による移動制限 で購入に行けずにいました。

まだ県外に出るなんてもっての外というご時世でしたが、ジャギの面では練習にならないため一念発起、家族の反対を押し切って大阪のフルオーダーで防具を作成してくれる武道具店に向いました。

胸には家紋をあしらい、日本一ピカピカの法条寺塗りの胴台を使用、所々に藤枝らしい紫の飾り糸を刺繍、総額70万円の防具の作成を依頼しました。通常、大人は20万円から30万円ほどの防具を使用しますので少し私が張り切って購入したものになります。

高い買い物になりましたが、私はこの防具を20年以上使用するつもりです。ランニングコストは年35000円、これでも小嶋さんや博史さんの自転車や皆さんのゴルフの道具の方が高いと思います。

私の新たなチャレンジ、新たな目標は20年後にもう一度大阪まで100万円の防具を買いに行くことです。これには2つのハードルがあります。ひとつは20年間剣道を続けていること、もうひとつが20年後の65歳の時に新しい防具で剣道を続ける気力と体力が充実していることです。

100万円の防具を購入しても、すぐに引退しては買う意味がありません。85歳まで現役で続ける気概を持ち、85歳の時には見えぬ聞こえぬ言いながら奇声を発っして妖怪大戦争に参加すること。これに向って新たにチャレンジしていくことをご報告し本日の卓話を終わらせていただきます。

例会プログラム

例会日	クラブ行事	摘要
12/8(金) 第 1532 回	早朝例会	
12/15(金) 第 1533 回	会員卓話	小杉苑
12/22(金) 第 1534 回	年忘れ夜間例会	小杉苑
1/12(金) 第 1535 回	新年賀詞交歓会	小杉苑



皆様こんにちは、 「継続している 事」とお題を頂い て私の苦手とする 継続、色々考えて みましたが過去に 長続きしたものは

ありませんが現在継続中の事があります。1つは「靴をそろえる事」です。特に建築現場での 靴は乱雑に脱ぎ捨てられていてその靴を私(佐 野屋)が揃えて帰ると直接や間接的に「佐野屋 が来ると現場がキレイになってくるね」と言われたりしております。自宅でも同じ事で子供が 自然と靴を揃えて行くようになりました。プラ スのことが多々ありますので皆様にもおすすめです。2つは初めて3年くらいですが「朝起きたら妻の名前を呼び、お早うございます」と言う事です。自然と妻から挨拶をしてくれるようになり会話が増えたりします。まだ結婚5年目ですので永く続けて行きたいと思います。

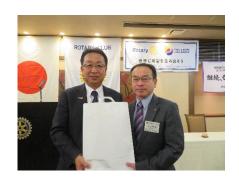


12月4日静岡 RC にて





おめでとうございます!





















(担当/森竹君)